



Symbols

- * (ワイルドカード) 文字 8-54
- .asx ファイル 6-3
- .nsc ファイル 7-24
- .pac ファイル 4-43
- <CdnManifest> タグ A-4, A-39
- <contains> タグ A-63
- <contentType> タグ A-41
- <crawler> タグ A-4, A-55
- <extension> タグ A-42
- <host> タグ A-44
- <http-meta-data> タグ A-64
- <item-group> タグ A-59
- <item> タグ A-4, A-46
- <match> サブタグ
 - time-before 属性
 - 相対時間 A-62
 - 属性 A-12
- <matchRule> タグ A-61
- <options> タグ A-42
- <playServer> タグ A-40, A-41
- <playServerTable> タグ A-40
- <proxyServer> タグ A-46
- <server> タグ A-44

Numerics

- 1 対 1 のチャネルマッピング (図) 1-12
- 3GPP
 - Cisco Streaming Engine のサポート 9-11
- 407 メッセージ 15-10

A

- AAA アカウンティング
 - コマンドのリスト 12-32

- 設定 12-30

ACL

- IP ACL を参照
- イネーブル化 18-3
- グループ許可に対する設定 18-2
- グループベースの許可 15-7
- 設定の位置の再調整 18-5
- 設定の表示 18-6
- 変更 18-4

ACNS Manifest Generator ツール

- 使用 A-87?A-99

ACNS ネットワーク

- 概要 1-2
- 管理者の役割 1-6
- トポロジーについての考慮事項 1-18
- コンテンツタイプマッピング A-41
- データの印刷 20-27

ACNS ネットワーク デバイスのモード変更 13-39

- active-active インターフェイス 14-2
- active-standby インターフェイス 14-2
- admin アカウント
 - パスワードの設定 12-14
- Apache CLF トランザクション ログ形式 19-3

B

- Bandwidth Efficiency Gain レポート 21-20
- Byte Served
 - レポート 21-20

C

- CdnManifest.xsd A-66
- CDP
 - 設定 20-8
- CIFS

- 設定
 - Web サイト アクセス制御 13-20
 - サーバの設定 13-18
- CIFS 共有名
 - カスタマイズ 13-22
- Cisco Discovery Protocol。CDP を参照
- Cisco Streaming Engine
 - イネーブル化 9-11
 - プログラムの作成 7-27
 - ルート フェールオーバー サポート 7-5
- CLF
 - ログ ファイル形式 19-2
- CLI コマンド
 - 中央管理設定 13-38
 - Content Distribution Manager GUI でサポートされて
いない D-24
 - Content Distribution Manager GUI にマップされる
D-1?D-24
- CNAME レコード マッピング
 - 設定 8-87
- Common Internet File System。CIFS を参照
- Content Distribution Manager
 - ウォーム スタンバイ
 - 削除 13-5
 - 設定 13-2
 - 主な役割 1-2
 - 削除 13-5
 - 設定 2-18
 - 設定の表示 13-2
 - デバイス登録 2-22
 - ユーザ インターフェイスの終了 3-13
 - ロールの切り替え 13-4
 - ログイン 3-2
- Content Distribution Manager GUI
 - アイコン 3-9
 - ウィンドウ構成要素 3-5
 - 起動 2-14, 3-2
 - 機能タブ 3-4
 - 終了 3-13
 - ナビゲーション 3-6
 - ユーザ名とパスワードの入力 2-14, 3-2
- Content Distribution Manager GUI の起動
 - 手順 3-2
 - ユーザ名とパスワード 2-14, 3-2
- Content Engine
 - アクティブ化 2-25, 2-27
 - 主な役割 1-2
- 再生リストの割り当て 7-40
- 削除 13-14
 - チャンネルから 5-17
- 受信側 5-44
- 設定
 - PAC ファイル サーバとして 4-41
 - Web キャッシュ サービス用の (シナリオ)
4-29, 4-32
 - ルーティング Content Engine として 4-56
 - 設定プロパティの変更 13-10
 - 追加
 - チャンネルへ 5-17
 - デバイス グループへの 13-29, 13-34
 - 複数のデバイス グループへの 13-30
 - 統計情報
 - 表示 21-15
 - 表示
 - コンテンツ複製状況 11-16
 - チャンネル割り当て 13-16
 - マルチキャストのイネーブル化 5-35
 - リブート 13-13
 - ルート 1-13, 5-16
- Content Engine GUI
 - セキュアなアクセスの設定 16-64
- Content Engine のルーティング
 - 要求ルーティングの設定 4-45
- Content Router
 - DNS サーバの設定 4-46
 - アクティブ化 2-25
 - 主な役割 1-2
 - サービス
 - 設定 13-26
 - 削除 13-24
 - 静的コンテンツの取得 C-9
 - 設定のトラブルシューティング 4-63
 - 統計情報 21-16
 - 動的コンテンツの取得 C-4
 - 負荷ベースのルーティング 4-59
 - 変更 13-23
 - レイヤ 4 スイッチ インターオペラビリティ
設定 20-11
- Content Router によるルーティング
 - DNS サーバの設定 4-46
 - MMS ファイルの使用 C-2
 - 概要 1-8
 - 要求ルーティングの設定 4-45

- Cookie 6-3
- CPAN A-78
- CPU Utilization レポート 21-21

- D
- db
 - Manifest スクリプト A-84
 - Spider スクリプト A-81
- depth
 - Spider スクリプト A-81
- DHCP
 - インターフェイス レベル 2-9
 - インターフェイスの設定 14-17
 - 自動登録用 2-8
- DHCP サーバ
 - 自動登録の要件 2-8
- Differentiated Services Code Point。DSCP を参照
- DNS キャッシング
 - CNAME レコード マッピング 8-87
 - アドレス レコード マッピング 8-85
 - コマンドのリスト 8-82, 8-90
 - サーバ バインディング 8-84
 - サーバの設定 8-80
 - リソース レコード 8-83
- DNS サーバ
 - Content Engine の設定 8-88
 - コンテンツ ルーティング用の設定 4-46
- DSCP
 - 値の設定 10-10, 20-21

- E
- eDirectory Agent
 - 説明 16-52
- eDirectory Agent の設定
 - 指定 16-55
- EIM
 - グループベースの許可 15-7
 - コンテンツ認証 15-1
- EMBED タグ 6-3
- EtherChannel
 - 設定 14-14
- Exec timeout
 - 設定 20-6

- expires 属性
 - コンテンツを削除する場合 6-3, A-20
- expires ディレクティブ 6-5

- F
- failRetryInterval 属性 A-20
- Fast Cache
 - Content Engine の設定 9-25
 - 概要 9-24
- Fast Ethernet インターフェイス
 - 変更 14-9
- Fast Start
 - Content Engine の設定 9-23
 - 概要 9-23
- FEC 5-30
- FTP
 - コンテンツの取得に使用 6-5
- FTP サーバ
 - クローラー ジョブ属性 A-8
 - トランザクション ログのエクスポート 19-10
- FTP マニフェスト ファイル
 - クローラーの作成 A-5
 - 単一項目の作成 A-5
- FTP-over-HTTP
 - キャッシュ フレッシュネス 8-62
 - キャッシング 8-58
 - コマンドのリスト 8-61
 - 接続 8-58

- G
- GLOP アドレス B-6
- GMT からのオフセット A-72?A-77
 - UTC のオフセットも参照
- GUI アイコン 3-9

- H
- HTTP
 - キャッシュ フレッシュネス
 - コマンドのリスト 8-15
 - 設定 8-12
 - キャッシング
 - 拡張設定 8-22

コマンドのリスト 8-10, 8-25
 設定 8-7
 事前配信コンテンツ 6-4
 ステータス コード 19-3
 接続 8-3
 特定の URL の許可 16-31
 認証済みのキャッシュ
 コマンドのリスト 8-20
 設定 8-16
 発信プロキシの除外 8-54
 リダイレクト 6-4
http append x-forwarded-for-header コマンド 15-12
HTTP 宛先ポート
 制限の設定 8-29
HTTP 再生サーバ
 カスタマイズ A-15
HTTP プロキシ
 コマンドのリスト 8-6
 認証の設定 6-46
HTTP プロキシサーバ
 設定 6-41
HTTP プロキシ認証
 設定 6-47
HTTP ヘッダー フィルタリング
 マニフェスト属性 A-52
HTTP マニフェスト ファイル
 単一項目の作成 A-4
HTTP 要求認証
 NTLM を使用 15-29
 概要 15-9
 設定 15-13
 透過モード 15-11
HTTPS
 キー
 フィルタリング 8-40
 サーバの設定 8-47
 サーバのフィルタリング 8-49
 再生サーバ
 カスタマイズ A-15
 事前配信コンテンツ 6-4
 透過キャッシング
 SSL 8-53
 発信プロキシの除外 8-54
HTTPS プロキシ
 コマンドのリスト 8-45
 設定 8-42

I

IANA B-2
ICAP
 設定
 Content Engine の設定 16-2
 サーバ 16-8
 サービス 16-5
ICP
 クライアントの設定 8-91
 サーバの設定 8-94
 リモートクライアントの設定 8-93
 リモートサーバの設定 8-95
Internet Assigned Numbers Authority。IANA を参照
Internet Content Adaptation Protocol。ICAP を参照
IP ACL
 アプリケーションとの関連付け 17-12
 インターフェイスへの適用 17-13
 概要 17-2
 削除 17-15
 作成上の制約事項 17-3
 条件
 変更または削除 17-11
 条件の追加 17-4
 新規作成 17-3
IP アクセス コントロール リスト。IP ACL を参照
IP アドレス
 NAT アドレスの設定 5-25
 スタティック 2-12
 複数の
 単一インターフェイスに設定 14-7
IP ディファレンシエーテッド サービス
 設定 10-10
IP マルチキャスト
 GLOP アドレス B-6
 Protocol Independent Multicast。PIM を参照
 安全に問題のあるサービス B-5
 イーサネット MAC アドレスのマッピング B-7
 限定スコープ アドレス B-5
 サーバとクライアント間のファイルのコピー B-5
 使用できないアドレス B-2
 ソース固有のマルチキャスト アドレス B-5
 レイヤ 2 マルチキャスト アドレス B-6
IP ルート
 設定 14-19

- IP/TV Program Manager
 - ACNS ネットワークでの役割 1-3
- IP/TV プログラム
 - ヒントされたおよびヒントされていない 7-3
 - マルチキャスト IP アドレスの設定 7-4
- J
- JavaScript 6-3
- K
- keepExpiredContent 属性 A-57
- keepNoCacheContent 属性 A-57
- keepQueryUrl 属性 A-57
- L
- LDAP サーバ
 - グループの設定 15-19
 - パスワードの期限 15-18
 - ポリシー リダイレクション 15-19
- LDAP サーバの設定
 - 設定 15-15
- limit
 - Spider スクリプト A-81
- M
- MAC アドレスのマッピング B-7
- Manifest Generator。ACNS Manifest Generator ツールを参照
- Manifest Validator ユーティリティ。マニフェスト ファイル 検証ユーティリティを参照
- Manifest スクリプト
 - 概要 A-78
 - カスタマイズ A-85
 - 構文のガイドライン A-82
 - コンテンツの選択 A-81
 - ルール ファイル A-86
- map
 - Manifest スクリプト A-84
 - Spider スクリプト A-81
- match
 - Manifest スクリプト A-85
- Message of the Day
 - 設定 20-5
- MIB
 - SNMP エージェントによってサポートされる 22-14
- Microsoft Active Directory
 - 使用 15-8
- MIME コンテンツ タイプ 9-2, A-40, A-41
- MMS
 - エラー コード 6-65
 - ストリーミング メディア ファイル 6-6
- MMS-over-HTTP
 - ストリーミング メディア ファイル 6-6
- MPEG ファイル仕様
 - TV-Out 対応デバイスの場合 7-35
- N
- N2H2
 - サポートされる機能 16-34
 - 設定上の制約事項 16-39
 - フィルタ設定 16-34, 16-36
- NACK インターバル乗数 5-29
- NAT ファイアウォール
 - IP アドレスの設定 5-25
 - コンテンツ ルーティングと NAT ファイアウォール 4-51?4-56
- no-cache ディレクティブ 6-5
- noProxy 属性 6-43
- NS
 - コンテンツ ルーティング用のレコード 4-46
- NSC ファイル
 - Windows Media サーバ側の再生リストをマルチキャスト 7-24
- NTLM
 - HTTP 要求認証 15-29
 - コマンドのリスト 15-25, 15-28
 - サーバの設定
 - 設定 15-21
 - 認証 19-8
- NTLM 認証
 - 概要 15-4
 - バージョン 2 のサポート 15-4
- NTLM 認証コンテンツ
 - 取得 6-44

- NTP
 システムクロック 20-14
 設定 20-13
- O
- OBJECT ID タグ 6-3
- P
- PAC ファイルサーバ
 Content Engine の設定 4-41
- PAC ファイルテンプレート
 説明 4-35
 登録 4-38
 例 4-37
- Perl スクリプト
 マニフェストファイル用 A-78
- Perl ソフトウェア
 インストール A-78
- PGM
 マルチキャストエキスパートモードを使用して設定する 5-31
- PIM B-5
- playservertable
 Manifest スクリプト A-84
- PlayServerTable スキーマ A-70
- PlayServerTable.xsd A-70, A-71
- prefix
 Spider スクリプト A-80, A-81
- prepos
 Manifest スクリプト A-84
- Q
- QoS
 設定 20-19
- QoS 配信
 設定 20-19
- Quick Crawl ユーティリティ
 使用 6-13
- Quick Start ツール
 ネットワーク設定に使用 2-13
- R
- RADIUS Agent
 説明 16-51
- RADIUS Agent 設定
 CLI を使用した指定 16-54
- RADIUS サーバ
 コマンドのリスト 12-10, 15-32
 設定 12-8, 15-30
- RCP services
 Content Engine 上でのイネーブル化 20-10
- RealProxy
 イネーブル化 9-5
- RealSubscriber
 イネーブル化 9-8
- reject
 Spider スクリプト A-80, A-81
- reportBrokenLinks 属性 A-57
- RTSP ゲートウェイ
 概要 9-3
 コマンドのリスト 9-5
 設定 9-4
- Rules Template
 アクション
 実行順序 16-63
 設定
 CLI の使用 16-21
 Content Distribution Manager GUI の使用 16-13
- S
- set
 Manifest スクリプト A-84
- SFTP サーバ
 トランザクションログのエクスポート 19-11
- show コマンドツール
 トラブルシューティング用 21-4
- size
 Manifest スクリプト A-85
- SmartFilter ソフトウェア
 rule action no-auth コマンド 16-61
 URL フィルタリング 16-59
- SNMP
 サポートされる MIB 22-14
 主要な CLI コマンド 22-15

- 設定
 - グループの設定 22-8
 - コミュニティの設定 22-6
 - トラップの設定 22-3
 - ビューの設定 22-11
 - ホストの設定 22-12
 - ユーザの設定 22-9
- マネージャ
 - 使用 22-2
- Spider スクリプト
 - 概要 A-78
 - カスタマイズ A-81
 - キーワード A-80
 - クローल範囲の拡大 A-80
 - クローल範囲の縮小 A-80
 - 構文のガイドライン A-80
 - ルールファイル A-86
- Spider と Manifest スクリプト用のルールファイル A-86
- Spider の検索範囲の制限 A-80
- Squid トランザクション ログ形式 19-3
- SSL
 - HTTPS のキャッシング 8-53
- start
 - Spider スクリプト A-80
- Streaming Session レポート 21-21
- T
- TACACS+ サーバ
 - コマンド 12-12, 15-34
 - 設定 12-10, 15-32
- TCP
 - 再送信タイマー 10-8
 - スロー スタート 10-8
 - パラメータ設定 10-2
 - 輻輳ウィンドウ 10-7
 - 明示的輻輳通知 10-7
- TCP-over-satellite 拡張
 - 概要 10-9
- Telnet サービス
 - Content Engine 上でのイネーブル化 20-2
 - コマンド 20-2
- TFTP
 - 設定
 - 一般設定 8-74
 - プロキシサーバ 8-75
 - ディレクトリ
 - 設定 8-78
- TFTP ゲートウェイ
 - 概要 8-74
- Third Generation Partnership Project。3GPP を参照
- ToS
 - 値の設定 10-10
- ttl 属性 A-20
- TV-Out デバイス
 - サポートされる MPEG ファイル仕様 7-35
- TV-Out プログラム
 - 概要 7-8
 - コマンドのリスト 7-34
- type
 - Manifest スクリプト A-85
- Type of Service。ToS を参照
- U
- UNS エラー 6-62
- URL
 - モニタリング 21-22
- URL のモニタリング 21-22
- URL フィルタリング
 - Content Distribution Manager GUI を使用した設定 16-24
 - N2H2 サーバによる 16-33
 - SmartFilter ソフトウェアによる 16-59
 - URL リストを使用した 16-30
 - Websense を使用した 16-44
 - 概要 1-10
 - カスタム ブロッキング メッセージ 16-29
 - 設定の概要 16-24
- UTC 20-14
- UTC からのオフセット 20-16
 - GMT からのオフセットも参照
- V
- VBScript 6-3
- W
- W3C カスタマイズ可能なロギング形式 19-6

WCCP

- HTTPS トラフィック サービス 4-6
 - カスタム Web キャッシュ サービス 4-6
 - クライアントの IP スプーフィング
 - 概要 4-9
 - クリーン シャットダウン
 - 概要 4-9
 - サービス グループ 4-4
 - スロー スタート
 - 概要 4-9
 - 設定
 - Content Engine の一般設定 4-6
 - Content Engine のサービス設定 4-10
 - サービス マスク 4-19
 - ポート リスト 4-18
 - ルータ リスト 4-14
 - 透過キャッシング オプション 4-23
 - 動的リダイレクション サービス 4-5
 - トラフィックのバイパス
 - 設定 4-24
 - リストの表示 4-27
 - 負荷分散
 - 概要 4-14
 - ルータ上でのイネーブル化 4-28
- WCCP サポート
- ルータ上でのイネーブル化 4-28
- WCCP 透過代行受信 4-3
- WCCP バイパス
- 設定 4-24
 - リストの表示 4-27
- WCCP ルーティング
- 説明 1-7
 - 静的コンテンツの取得 C-17
 - 動的コンテンツの取得 C-12
- Web キャッシュ サービス
- クライアントとキャッシュが異なるサブネット上にある場合 4-32
 - クライアントとキャッシュが同一サブネット上にある場合 4-29
- 設定例
- 同じサブネット上 4-31
 - 異なるサブネット上 4-33
- Web クローラー A-7
- Web サイト
- 削除 5-10
 - 作成 5-8
 - 説明 1-12

- 定義 1-14
- 変更 5-10
- クローラー ジョブ属性 A-8
- クローラ
 - 範囲の拡大 A-80
 - 範囲の縮小 A-80

Web マスター

- 役割 1-6

Websense サーバ

- イネーブル化 16-44
- コンポーネント
 - インストール 16-52
 - 概要 16-50
- 設定上の制約事項 16-58
- 統合サーバ
 - 使用 16-43
 - ポートの設定 16-43
- フェールオーバーの設定 16-44

Windows Media

- 一般設定 (図) 9-17
- イネーブル化 9-12
- コマンドのリスト 9-20
- 着信帯域幅バイパス リスト 9-47
- プロキシ設定 9-14
- マルチキャスト 9-34
- マルチキャスト ステーション スケジュール 9-38
- マルチキャストおよび詳細クライアント設定 (図) 9-19
- 要求認証 15-6
- ライブ ストリーム スプリット 9-26?9-36

Windows Media のサーバ側の再生リスト

- NSC ファイルの使用 7-24
- サポートされる機能 7-7

Windows Media の再ブロードキャスト 7-8

- Content Router のリダイレクト C-2
- ストリーミングの設定 7-31
- プログラムの作成 7-27

WMT

- Fast Cache
 - Content Engine の設定 9-25
- Fast Start
 - Content Engine の設定 9-23

WMT トランザクション ロギング

- 概要 19-17
- 設定 19-18
- ログ形式 19-17

- X
- xml
 Manifest スクリプト A-84
- XML スキーマ
 PlayServerTable A-70
 デフォルトの PlayServerTable A-71
 マニフェスト A-65
- XSD A-65
- あ
- アイコン 3-9
 アクセス コントロール リスト。ACL を参照
 アクティブ化
 ACNS ネットワーク デバイス 2-25
 アップロード
 プロキシエラー メッセージ 20-31
 アドレス レコード マッピング
 設定 8-85
 アラーム
 コンテンツ複製 21-5
 デバイスの問題報告 21-3
- い
- イーサネット MAC アドレスのマッピング B-7
 印刷
 ACNS ネットワーク 20-27
 インターフェイス
 DHCP 用に手動で設定 14-17
 インターフェイス レベル DHCP
 説明 2-12
 注 2-8
- う
- ウォーム スタンバイ
 Content Distribution Manager の設定 13-2
 プライマリへの切り替え 13-4
- え
- エクスポート
 ログ ファイル 19-10
- エクスポート プログラム
 概要 7-9
 エスケープ文字
 URL 6-34
 エラー コード 6-62
 エラー メッセージ
 設定 20-28
 エンティティ
 定義済み 12-25
 ドメインへの追加 12-27
- お
- オーバーレイ イメージ
 再生リストへの追加 7-37
 パラメータ (表) 7-39
 編集 7-38
 メディアへの割り当て 7-39
 オフライン検出
 概要 20-26
 設定 20-25
 オフライン動作
 イネーブル化 20-32
 オリジン サーバ
 コンテンツの複製 6-54
 設定 6-4
 オンデマンド コンテンツ
 説明 1-5
 オンライン ヘルプ 3-12
- か
- カーネル デバッガ
 イネーブル化 21-25
 外部 FTP サーバ
 トランザクション ログのエクスポート 19-10
 パーマネント エラー 19-10
 概要 2-2
 拡張 HTTP キャッシュの設定
 設定 8-22
 拡張 Squid トランザクション ログ形式 19-3
 確認
 コンテンツ取得 6-50
 パターン リストに対して実行されたアクション
 16-23

- カスタマイズされたブロッキング メッセージ
 - 設定 16-29
 - カスタム トランザクション ログ形式
 - 形式トークン値 19-5
 - 説明 19-3
 - ログ形式ストリング値 19-4
 - カスタム ブロッキング メッセージ
 - URL フィルタリングで 16-29
 - カバレッジゾーン
 - NAT ファイアウォールがない場合 4-51
 - NAT ファイアウォールに複数の IP アドレスがある場合 4-55
 - NAT ファイアウォールの背後に Content Engine がある場合 4-53
 - NAT ファイアウォールの背後に複数の Content Engine がある場合 4-54
 - 選択 4-47
 - 適用 4-48
 - デフォルト 4-48
 - ファイルの要素 4-47
 - ユーザ定義 4-48
 - カバレッジゾーン ファイル
 - 登録 4-47
 - 過負荷バイパス 4-23
 - カルーセル送信
 - 設定 5-29
 - 簡易ネットワーク管理プロトコル。SNMP を参照
 - 監査証跡ログ
 - 表示 12-33
 - 管理
 - 中央とローカルとの対比 13-38
 - 簡略セットアップ方法 2-8
 - 関連付け
 - 既存のパターン リストへのアクション 16-22
- き**
- 機能タブ 3-4
 - 基本認証
 - 概要 15-4
 - キャッシュ フレッシュネスの設定
 - FTP 8-62
 - HTTP 8-12
 - キャッシュの設定
 - HTTP 8-7
 - 共通ログ形式。CLF を参照
 - 協定世界時。UTC を参照
 - 共有属性
 - 指定 A-11
 - 許可
 - コンテンツ許可 15-7
 - HTTP URL 16-31
 - 拒否
 - HTTP URL への要求 16-31
- く**
- クライアントの IP スプーフィング 4-9
 - グループベースの許可
 - ACL 15-7
 - ルール 15-7
 - クローラー フィルタ
 - 指定 A-12
 - クローリング ジョブ
 - 指定 A-7
 - クローリング タスク
 - 取得ルールの設定 6-17
 - チャンネルへの追加 6-16
 - クロック
 - 設定 20-14
- け**
- 限定スコープ アドレス B-5
- こ**
- 更新間隔 6-28
 - 構文
 - Spider スクリプト
 - ガイドライン A-80
 - 項目のプライオリティ 6-27
 - コマンドライン インターフェイス
 - 手動でネットワークを設定 2-17
 - 登録 2-22
 - コンテンツ
 - ACNS ネットワーク上での作成と管理 1-6
 - Manifest スクリプトを使用した選択 A-81
 - 更新 6-54
 - 更新と確認 A-21
 - 項目のチャンネルへの追加 6-13

- 事前配信 1-9
 - 配信 5-11, 5-3
 - フィルタリング 1-10
 - 複製の強制 6-55
 - 分類 1-5
 - マッピング A-40
 - 優先順位の指定 A-13
 - コンテンツ アラーム
 - 説明 21-5
 - コンテンツ サービス
 - 概要 1-9
 - 指定
 - 属性 A-17
 - メタデータ A-19
 - コンテンツ プロバイダー
 - 削除 5-7
 - 作成 5-6
 - 説明 1-12
 - 変更 5-6
 - コンテンツ 許可
 - 概要 15-1
 - コンテンツ 取得
 - スケジュール A-10
 - コンテンツ 取得と配信
 - 概要 1-12
 - コンテンツ 属性
 - リスト A-46
 - コンテンツ 認証
 - 概要 15-1
 - コンテンツの配信 5-3, 5-11
 - コンテンツの優先順位
 - 指定 A-13
 - コンテンツ複製
 - 概要 1-16
 - コンテンツ複製状況
 - Content Engine
 - 表示 11-16
 - すべてのチャンネル
 - 表示 11-2
 - チャンネル
 - 表示 11-5
 - コンテンツ複製の強制 6-55
- さ
- サーバ バインディング
 - 設定 8-84
 - サービス マスク
 - WCCP 用の設定 4-19
 - サービス ルール
 - Rules Template も参照
 - 設定 16-13
 - サービス品質。QoS を参照
 - 再生
 - スケジュールの設定 7-40
 - 再生ガイド 7-43
 - 再生サーバ
 - 割り当て 6-35
 - 設定
 - <playServer> タグとの比較 A-41
 - マッピング
 - 受け入れられるロケーション A-40
 - マニフェスト ファイル内でのカスタマイズ A-15
 - 再生サーバ リスト
 - 生成 6-35, A-14
 - 再生サーバ リストの生成 6-35, A-14
 - 再生時間
 - 定義 7-8
 - 再生リスト
 - MPEG ファイル仕様 7-35
 - 再生ガイドの表示 7-43
 - 再生スケジュールの設定 7-40
 - 追加
 - オーバーレイ イメージ 7-37
 - メディア 7-36
 - 定義 7-8
 - 割り当て
 - Content Engine 7-40
 - デバイス グループ 7-42
 - 再送信時間係数
 - 概要 10-8
 - 再送信するファイル
 - トリガー 5-30
 - 再ブロードキャスト プログラム
 - Content Engine の割り当て 7-30
 - スケジュール 7-32
 - デバイス グループの割り当て 7-31
 - メディア ファイルの選択 7-27

削除

- ウォームスタンバイ Content Distribution Manager 13-5
- コンテンツプロバイダー 5-7
- チャンネルから Content Engine 5-17
- チャンネルからデバイスグループ 5-18
- ネットワークから Content Engine 13-14
- ネットワークから Content Router 13-24
- ロケーション 13-9
- サニタイズされたトランザクションログ サブタグ 19-9
- 属性 A-12

し

時間帯

- 設定 20-14
- マニフェストファイル内 A-72

時刻

- Manifest スクリプト A-85
- マニフェストファイル A-19

時刻値

- 指定 A-19

システム イベント ログイング

- 設定
 - CLI の使用 21-10
 - GUI を使用 21-7
- メッセージのプライオリティ レベル 21-10

システム ステータス

- モニタリング 21-2

システム ステータス バー

- トラブルシューティング
 - コンテンツ複製 21-6
 - デバイス 21-4

システム プロパティ

- 変更 20-22

システム メッセージ ログ

- 使用 21-7
- 表示 21-11

事前配信コンテンツ

- 概要 1-9
- 取得 6-26
- 説明 1-5
- フレッシュネス A-64
- ライブコンテンツとの対比 A-82

事前配信コンテンツのフレッシュネス

- 設定 A-64

事前ロードコンテンツ

- 説明 1-5

自動登録

- DHCP サーバが必要 2-8

終了

- Content Distribution Manager GUI 3-13

受信側 Content Engine 5-44

手動によるセットアップと登録 2-12

取得

- NTLM 認証コンテンツ 6-44
- show コマンドのリスト 6-50
- 結果の確認 6-50
- 事前配信コンテンツ

Content Distribution Manager GUI を使用した 6-11?6-25

外部でホストされているマニフェストファイルの使用 6-26

スケジュール

- マニフェストファイル内 A-10

帯域幅設定

- グラフィカル表示 6-58

チャンネル向け取得方法の選択 6-8

ファイル

- SMB サーバから 6-2
- マニフェストファイル 6-54
- リトライと更新のメカニズム 6-53

取得機能

- エラーコードのリスト 6-64
- コマンドのリスト 13-16

取得と配信

- アーキテクチャ概要 1-12

取得に関連したコマンド 13-16

条件

- IP ACL からの変更または削除 17-11
- 使用できないマルチキャストアドレス 5-36, B-2

承認

デバイス

- Content Distribution Manager GUI で 2-25

初期設定

- 簡略セットアップ方法の使用 2-8

作業の概要 2-5

デバイス用

- CLI の使用 2-15

概要 2-2

- 自動登録の使用 2-8

- セットアップユーティリティの使用 2-10
 - ネットワーク用
 - Quick Start ツールの使用 2-13
- 資料
 - 関連 xxx
- す
- スケジュール済みの Windows Media の再ブロードキャスト
 - 概要 7-8
- スケジュールの設定 7-33
- スタティック IP アドレス 2-12
- スタティック IP ルート
 - 設定 14-19
- スタンバイ Content Distribution Manager
 - 設定 2-19
- スタンバイ インターフェイス
 - 設定 14-4
 - 優先順位設定 14-5
- スタンバイ グループ
 - インターフェイス 14-2
- ストリーミング サーバ
 - ACNS ソフトウェアでサポートされる 9-1
 - ライセンスングとイネーブル化 9-2
- ストリーミング統計情報
 - 表示 21-17
- スロー スタート 4-9
- せ
- 正規表現
 - 作成 A-10
- 正規名レコードマッピング。CNAME レコードマッピングの参照
- セキュア FTP 6-6
- セキュア シェル
 - 設定 20-3
 - デーモンパスワード試行 20-5
 - ホスト鍵 20-5
- セキュアではないアクセス
 - 設定 16-64
- セキュアなアクセス
 - 設定 16-64
- 設定
 - ACNS ネットワーク 2-5, 2-8
 - HTTP 要求認証 15-13
 - ウォーム スタンバイ Content Distribution Manager 13-2
 - デバイス
 - ローカルと中央との比較 13-38
 - 透過モードでの Content Engine 4-6
 - セットアップユーティリティ
 - デバイス設定用 2-10
- そ
- 送信側遅延間隔
 - 設定 5-31
- ソース固有のマルチキャスト アドレス B-5
- 属性
 - 共有
 - 指定 A-11
 - コンテンツ サービス A-17
 - ソフトウェア クロック 20-14
- た
- 帯域幅
 - Windows Media 着信バイパス リスト 9-47
 - ストリーミング取得用のスケジュール 6-61
- 帯域幅設定
 - コンテンツ サービス
 - グラフィカル表示 9-45
 - デフォルト 9-41
 - 予定 9-42
 - 取得と配信
 - グラフィカル表示 6-58
 - スケジュール 6-59
 - デフォルト 6-56
- タイムアウト
 - ログイン 3-12
- ダウンロード
 - サンプル マニフェスト ファイル A-29
- タグ
 - マニフェスト ファイル内 A-35
- 単一コンテンツ項目
 - 指定 A-7

- ち
- チャンネル
 - コンテンツの更新 6-54
 - コンテンツ複製オプション 5-34
 - 削除 5-19
 - 作成 5-11
 - 取得と配信に関するプロパティ
 - 指定 6-26
 - セット トップボックスのエクスポート
 - 選択 7-44
 - 追加と削除
 - Content Engine 5-17
 - デバイス グループ 5-18
 - 定義 1-12, 1-13
 - 表示
 - コンテンツ複製状況 11-5
 - システム全体の複製状況 11-2
 - すべてのチャンネル 5-20
 - チャンネルに割り当てられている Content Engine 5-20
 - プロキシ情報
 - 設定 6-29
 - プロパティの設定 5-12
 - 変更 5-15
 - マニフェスト ファイル情報
 - 設定 6-29
 - マルチキャスト クラウドの割り当て削除 5-45
 - ライブ 7-15
 - チャンネルルーティング アルゴリズム 5-21
 - チャンネルの割り当て量 6-28
 - チャンネル配信 5-3, 5-11
 - チャンネル割り当て
 - 表示 13-16
 - 直接プロキシルーティング 1-7
- つ
- 追加
 - Content Engine をチャンネルへ 5-17
 - デバイス グループをチャンネルへ 5-18
 - メディアとオーバーレイ イメージを再生リストへ 7-36
 - 既存パターン リストへのパターン 16-22
- て
- ディスク
 - sysfs スペースの設定 2-21
 - テキスト表記 xxx
 - デバイス
 - ステータスのモニタリング 21-13
 - パフォーマンス統計情報のモニタリング 21-14
 - モード変更 13-39
 - レポート
 - Bandwidth Efficiency Gain 21-20
 - Byte Served 21-20
 - CPU Utilization 21-21
 - Streaming Session 21-21
 - デバイス アラーム
 - 説明 21-3
 - デバイス グループ
 - Content Engine の削除 13-29, 13-34
 - オーバーラップのイネーブル化 13-30
 - 概要 1-10
 - 再生リストへの割り当て 7-42
 - 削除 13-31
 - 作成 13-27
 - 追加と削除
 - Content Engine 13-29, 13-34
 - チャンネルから 5-18
 - 統計情報 21-16
 - 表示 13-31
 - デバイス クロック
 - 設定 20-14
 - デバイス モード
 - 設定 2-15
 - 変更 13-39
 - デバイス設定
 - ローカルと中央との比較 13-38
 - デフォルトの PlayServerTable スキーマ A-71
 - 転送エラー修正。FEC を参照
 - 転送側
 - 検索レベルをセットする 5-23
 - 選択確率の設定 5-22
- と
- 透過キャッシング
 - SSL を使用 8-53
 - 発信プロキシの除外 8-54

- 透過代行受信
 - WCCP を使用 4-3
- 透過モード
 - 階層型キャッシング 15-11
- 統計情報
 - Content Engine 21-15
 - Content Router 21-16
 - Websense 16-56
 - ストリーミング 21-17
 - デバイスグループ 21-16
- 統合ネームスペースエラー。UNS エラーを参照
- 動的 WCCP リダイレクト 4-5
- 動的なプロキシ自動設定
 - 概要 1-7, 4-35
- 登録
 - Content Distribution Manager にデバイスを 2-22
- トークンストリング
 - カスタム形式トランザクション ロギング内 19-3
- 特権プロファイル
 - 概要 12-17
- ドメイン
 - エンティティの追加 12-27
 - 設定 12-25
 - 表示 12-28
 - 変更と削除 12-28
 - ユーザアカウントへの割り当て 12-29
- トラップ
 - SNMP 22-5
- トラブルシューティング
 - Content Router の設定 4-63
 - show コマンド ツールを使用 21-4
- トランザクション ロギング
 - Content Distribution Manager GUI によるイネーブル化 19-12
 - NTLM 認証 19-8
 - WMT
 - 使用 19-17
 - 設定 19-18
 - ログ形式 19-17
 - 形式 19-3
 - W3C カスタマイズ可能 19-6
 - サニタイズ 19-9
 - リアルタイム
 - 使用 19-21
 - 設定 19-22
- トリビアル ファイル転送プロトコル。TFTP を参照
- な
- ナビゲーション
 - Content Distribution Manager GUI 3-6
- に
- 認証
 - HTTP 要求 15-6
 - Windows Media 要求 15-6
 - 設定
 - デバイスへのログイン 12-8
 - プロキシ 6-45?6-49
 - ユーザ 1-10
 - ネイティブ FTP 要求 15-13
 - パススルー モード 15-2
 - プロキシモード 15-2
- 認証機構
 - NTLM 15-4
 - 基本 15-4
- 認証キャッシュ
 - アクセス制御 15-9
 - サイズ調整 15-10
- 認証サーバ
 - 設定 12-8, 12-10, 15-15?15-32
- 認証済み HTTP キャッシュの設定
 - 設定 8-16
- 認証トラフィックのバイパス 4-24
- 認証のバイパス
 - 設定 4-24
- 認証方式
 - 設定 15-35
- ね
- ネイティブ FTP キャッシング
 - 概要 8-67
 - カスタム メッセージ 8-70
 - キャッシュのフレッシュネス 8-69
 - クライアント側 8-68
 - 制限 8-65
 - 接続 8-66
 - プロキシ認証 8-67
- ネイティブ FTP 要求
 - 認証 15-13
- ネーム サーバ。NS を参照

ネットワーク タイム プロトコル。NTP を参照
 ネットワーク設定
 手動設定 2-17

は

ハードウェア クロック 20-14
 配信に関連したコマンド 13-17
 配信のプライオリティ 6-27
 配置のシナリオ 1-3
 パススルー認証 15-2
 パスワード
 CLI ユーザ
 変更 12-21
 ユーザ名 2-14, 3-2
 パターン リスト
 アクションの確認 16-23
 アクションの関連付け 16-22
 設定 16-21
 パターンの追加 16-22
 バックアップ ルート Content Engine
 割り当て 6-7
 バナー
 メッセージの設定 20-5
 パブリッシング URL
 生成 6-32
 マルチキャスト 7-24
 ユニキャスト 7-23

ひ

表記法 xxx
 ヒントされたファイル
 再生 7-3
 ヒントされていないファイル
 再生 7-3

ふ

ファイアウォール
 を経由したコンテンツの配信 5-25
 ファイバ チャネル インターフェイス
 設定 14-12
 変更 14-12

ファイバ チャネル ストレージ アレイ
 使用 2-22
 ファイル
 Manifest スクリプト A-83
 Spider スクリプト A-81
 ファイル 拡張子
 タグ A-42
 マッピング A-40
 ファイル共有
 設定 13-18
 フィルタリング
 コンテンツ 1-10
 クロール ジョブ A-12
 フェールオーバー
 ライブ プログラム 7-5
 負荷分散の重み付け
 ライブ ストリーム スプリットのための設定
 9-39
 複数の IP アドレス
 カバレッジゾーン 4-55
 単一 インターフェイスに
 設定 14-7
 複数の デバイス グループ
 Content Engine の割り当て 13-30
 複数の ネットワーク インターフェイス
 設定 14-2
 複製 11-2
 概要 1-16
 複製状況
 Content Engine
 表示 11-16
 コマンドのリスト 11-19
 詳細の表示 11-9
 チャンネル
 表示 11-5
 輻輳 ウィンドウ
 概要 10-7
 プライマリ Content Distribution Manager
 設定 2-18
 プロキシ エラー メッセージ
 設定
 アップロード設定 20-31
 ダウンロード設定 20-28
 プロキシ サーバ
 設定
 CLI の使用 6-41

- マニフェスト ファイル取得 6-43
- マニフェスト ファイルの使用 6-42
- 認証 6-45
- プロキシプロトコルのパラメータ 8-56
- プロキシ自動設定ファイル 4-43
- プロキシ設定 4-35
 - チャンネル 6-29
- プロキシ認証
 - 設定 6-45?6-49
 - CLI の使用 6-47
- プロキシ認証モード 15-2
- プログラム
 - API 定義の変更 7-11
 - Cisco Streaming Engine 再ブロードキャスト
 - 作成 7-27
 - TV-Out 7-8
 - 作成 7-34
 - スケジュール 7-40
 - メディア ファイルとオーバーレイ イメージの
 - 選択 7-36
 - Windows Media の再ブロードキャスト
 - 概要 7-8
 - 作成 7-27
 - エクスポート
 - 作成 7-44
 - メディア ファイルとオーバーレイ イメージの
 - 選択 7-36
 - 概要 7-2
 - 設定
 - Cisco Streaming Engine ライブ 7-21
 - Windows Media 再ブロードキャスト ストリーミ
 - ング設定 7-31
 - Windows Media ライブ 7-19
 - 表示 7-10
 - プレビュー 7-12
 - ライブのスケジュール 7-25
 - プログラム マルチキャスト アドレス
 - 管理 7-51
 - 設定 7-51
 - ブロッキング メッセージ
 - URL フィルタリングで 16-29
- へ
- ベースライン グループ
 - 操作 13-32
- 変更
 - Content Router のプロパティ 13-23
 - コンテンツ プロバイダー 5-6
 - ロケーション 5-4, 13-7
- ほ
- ポート チャンネル インターフェイス
 - 設定 14-14
 - 負荷分散 14-16
- ポート リスト
 - WCCP 用の設定 4-18
- ポーリング間隔
 - コンテンツ更新用の設定 5-24
- ポリシー
 - Rules Template 16-12
- ポリシー サーバ
 - サードパーティの設定 16-66
- ま
- マイグレーション
 - ACNS 4.x ソフトウェアから ACNS 5.x ソフトウェア
 - へ A-6
- マニフェスト XML スキーマ A-66
- マニフェスト タグ
 - まとめ (表) A-35
- マニフェスト ファイル
 - 更新 6-54
 - 構造と構文
 - 概要 A-35
 - 修正 A-34
 - コンテンツの更新と確認 A-19
 - サンプル A-21?A-28
 - サンプル PERL スクリプトの取得 A-35
 - サンプル マニフェスト ファイルの変更 A-35
 - 時間帯 A-72
 - 時刻値 A-19
 - 指定
 - クローラ ジョブ A-7
 - ライブ コンテンツ A-21
 - 自動化スクリプト A-78
 - 取得 6-54
 - スキーマ A-65
 - 正規表現 A-10
 - タグ (一覧) A-35

- 単一 <item> A-2
 - チャンネル情報
 - 設定 6-29
 - 定義 1-14
 - 配信 A-2
 - <crawler> 機能 A-2
 - マニフェスト ファイル 検証ユーティリティ
 - アクセス A-30
 - 出力エラー A-33
 - 出力例 A-31
 - マニフェスト ファイル内の live コマンド A-82, A-83
 - マニュアル
 - 入手 xxxi
 - 表記法 xxx
 - マルチキャスト
 - Content Engine のイネーブル化 5-35
 - 概要 1-16
 - カルーセル送信 5-29
 - コマンドのリスト 5-48
 - 準備 5-27
 - 送信側遅延間隔 5-31
 - 定義 1-16, 5-27
 - マルチキャスト IP アドレス
 - IP/TV プログラムの設定 7-4
 - マルチキャスト アドレス
 - プログラム 7-51
 - 使用できない割り当て 5-36, B-2
 - マルチキャスト エキスパート モード
 - 使用 5-31
 - マルチキャスト クラウド
 - 概要 1-16, 5-27
 - 削除 5-42
 - 受信側 Content Engine 5-44
 - 受信側 Content Engine の追加と削除 5-43?5-45
 - 設定 5-36
 - チャンネルへの割り当てと削除 5-45
 - パラメータ 5-39
 - 表示 5-42
 - 変更 5-42
 - ルート Content Engine 5-16
 - マルチキャスト ロギング 5-29
 - マルチキャスト 設定
 - 確認 5-48
 - マルチキャスト 送信
 - ロギング情報 5-29
 - マルチキャスト 送信側遅延
 - 間隔の設定 5-31
 - マルチキャスト 配信 ライセンス キー 5-35
- め
- 明示的輻輳通知
 - 概要 10-7
 - メタデータ
 - コンテンツ サービス A-19
 - メタデータのポーリング間隔乗数
 - 設定 5-24
 - メッセージ ログ
 - 表示 21-11
 - メディア ファイル
 - 再生リストへの追加 7-36
- も
- モニタリング
 - システム状況 21-2
- ゆ
- ユーザ アカウント
 - CLI ユーザ
 - パスワードの変更 12-21
 - 概要 12-17
 - 監査証跡ログ
 - 表示 12-33
 - 管理 12-18?12-22
 - 作成
 - Content Distribution Manager GUI の使用 12-18
 - ドメイン
 - エンティティの追加 12-27
 - 設定 12-25
 - 表示 12-28
 - 変更と削除 12-28
 - 割り当て 12-29
 - 表示 12-22
 - 変更と削除 12-20
 - ロール
 - 作成 12-22
 - 表示 12-24
 - 変更と削除 12-23

- 割り当て 12-24
 - ユーザ インターフェイス
 - Content Distribution Manager 3-5?3-13
 - ユーザ認証
 - 概要 1-10
 - ユーザ名とパスワード 2-14, 3-2
 - ユニキャスト 1-16, 5-21
 - ユニキャスト コンテンツ転送 1-16
- よ**
- 要求の代行受信
 - 概要 1-7
 - 要件ルーティング
 - Content Router の使用 4-45
- ら**
- ライセンス キー
 - マルチキャスト配信 5-35
 - ライブ イベント
 - 概要 7-4
 - 設定要件 7-4
 - プログラムの作成 7-15
 - ライブ コンテンツ
 - Manifest スクリプトを使用した選択 A-81
 - 事前配信コンテンツとの対比 A-82
 - 指定 A-21
 - 説明 1-6
 - ライブ ストリーム スプリット
 - Multicast-in Multicast-out 9-31
 - Multicast-in Unicast-out 9-34
 - Unicast-in Multicast-out 9-28
 - Unicast-in Unicast-out 9-36
 - 負荷分散の重み付け 9-39
 - ライブ ストリーム 設定
 - Cisco Streaming Engine プログラム 7-21
 - Windows Media プログラム用 7-19
 - ライブ ストリームの中断 7-5
 - ライブ スプリット
 - 関連コマンド 9-40
 - ライブ チャネル
 - Content Engine の割り当て 7-17
 - 新規作成 7-16
 - デバイス グループの割り当て 7-17
 - プログラムへの選択 7-15
 - ライブ プログラム
 - スケジュール 7-25
 - ストリームの設定 7-18
 - ルート Content Engine フェールオーバー 7-5
 - ライン コンソール キャリア 検出
 - 設定 20-7
- り**
- リアルタイム トランザクション ログギング
 - 設定 19-22
 - リソース レコード 8-83
 - リトライと更新のメカニズム
 - コンテンツ取得 6-53
 - リブート
 - Content Engine 13-13
 - リブート オプション
 - Content Engine 13-13
 - リモート ログイン
 - アクセスの制御 20-2
- る**
- ルータ
 - WCCP サポートのイネーブル化 4-28
 - コマンドのリスト 4-28
 - 設定
 - Web キャッシュ サービス用 4-30, 4-33
 - ルータ リスト
 - WCCP 用の設定 4-14
 - ルータ リダイレクト
 - 概要 1-7
 - ルーティング Content Engine 4-56
 - ルーティング統計情報 21-16
 - ルート Content Engine
 - 指定 5-16
 - 定義 1-13
 - フェールオーバー 5-15, 7-6
 - ライブ プログラムのフェールオーバー 7-5, 7-7
 - ルート ロケーション
 - Content Engine の削除 13-14
 - ルール
 - グループベースの許可 15-7
 - ルール ファイルを作成するテキスト エディタ A-86
 - ルール設定
 - イネーブル化 16-12

ルールベースのフィルタリング
クローラ ジョブ A-12

れ

レイヤ 2
マルチキャストアドレス B-6
レベル
定義 1-13

ろ

ロール
作成と管理 12-22
設定の表示 12-24
変更と削除 12-23
ユーザ アカウントへの割り当て 12-24

ロギング

マルチキャスト送信 5-29
コマンドのリスト 21-10
システム イベント 21-7
設定 21-10
メッセージのプライオリティ レベル 21-10

ログ ファイル

エクスポート 19-10
エクスポートの再開 19-10

ログ ファイルのエクスポートの再開 19-10

ログイン

タイムアウト 3-12
ユーザ インターフェイス 3-2

ログイン アクセス

制御 20-2

ログイン 認証

概要 12-2
設定 12-8, 12-13
デフォルト設定 12-4
フェールオーバー 12-4
ローカル アクセス データベース 12-6

ログ形式

WMT トランザクション ロギング 19-17

ロケーション

削除 13-9
操作 13-7, 13-9
定義 1-13
デフォルトの作成 2-26
変更 5-4, 13-7

ロケーション ツリー

定義 1-13
表示 13-9

ロケーション リーダー

プライオリティ設定 5-22

わ

ワイルドカード文字 8-54

割り当て

再生サーバ 6-35
デバイスを複数のデバイス グループに 13-30